

ご入学・ご進級おめでとうございます

学校長 杉森 伸吉

春の日差しも日ごとに高まる輝きの中、ご入学ならびにご進級された児童の皆さん、また保護者の皆様、ご入学・ご進級おめでとうございます。

本校校長として4年目を迎えました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年3月の臨時休業に始まり、昨年度は6月まで始業式や入学式もできず、ネットでの朝の会をするなどの異様な状態に始まり、1学期は全校和楽会や宿泊行事もできず、2学期から少しずつ行事を工夫しながら再開し、運動会、きくまつり、遠足、和楽会、お別れ音楽会などなど、ネット配信を導入したり、時間短縮をしたりしながらも、本校らしい活動もずいぶんできたのではないかと思います。そうした中で、例年行われている活動ができることのありがたさも教職員含め児童や保護者の皆様も感じられたことと思います。また、様々な変更やオンライン授業などを経験する中で、変わるものと変わらないもの、変えてよいものや変えるべきものと、変えてはいけないもの、などの認識も深まったのではないかと思います。昨年度の貴重な経験を活かし、あらためて、児童、保護者の皆様と教職員一同、より良い学校づくりに向けて一丸となってスタートを切りたいと思います。

新2年生の皆さんはじめ、在校生が首を長くして待っていた新入生の1年生の皆さんも、本校の縦割り班である生活団の活動などを通して、全学年が兄弟姉妹のような経験が待っています。様々な行事も、昨年よりもたくさん経験できることと思いますので、ぜひ楽しみにしてください。

まだまだ新型コロナウイルスをめぐる動向、とくに変異株の種類や流行に関しては、不確実であいまいな部分も多いので、そうした動向に目を配りつつも、昨年から一貫してまいりました「恐れ過ぎず、悔り過ぎず、科学的情報に目配りしながら、正しく恐れる」という姿勢で臨みたいと思っております。宿泊行事も慎重に再開していく予定ですが、新型コロナウイルスをめぐる情勢によっては、急な変更などが生じることもあるかもしれません。

子どもたちにとって、何が最も必要なことかを考えつつ、今年度も学校とご家庭と連携を密にしながら進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、本校は国際バカロレアの初等教育版であるPYP(primary years programme)の関心校を経て、候補校になっております。早ければ今年度末には、認定校になるように、国際バカロレア本部からの認定訪問に向けても様々な取り組みをしているところです。さらに、PYPと学習指導要領をうまく両立させる(両者の良いところ取りをする)ために文部科学省の特別開発研究指定を受けて取り組んでまいりました「探究科の創設」も締めくくりの最終年度を迎えました。いままでの学校の在り方の良さはそのままに、さらなる付加価値を高めることを追求していきたいと思っております。

本年度も皆様と本校にとって最高の1年となりますように、どうぞよろしくお願い申し上げます。